

(様式 4)

質問回答書

土庄町官民連携まちなか再生推進支援業務委託に関する公募型プロポーザルにおける質問の回答は、以下の通りです。

No.	質問事項	回 答
1	担当技術者の経歴及び業務実績等（様式-D）について、本業務に従事予定の担当技術者全員の作成・提出が必要でしょうか。全ての技術者を記載する場合、「公募型プロポーザル説明書」8.（イ）に該当する実績を有しない担当技術者（経験年数3年未満の社員等）の配置は不可となりますでしょうか。	（様式-D）には本業務において想定される役割について、主だって担当される方の経歴及び業務実績等を作成・提出してください。その際、2名以上記載される場合は、（様式-B）の記載欄を増やしてください。 また、実績を有しない方の配置は不可とするものではありませんが、管理技術者及び担当技術者の指示・指導の下、従事していただくことを想定します。
2	管理技術者の経歴及び業務実績等（様式-C）、担当技術者の経歴及び業務実績等（様式-D）における「令和7年度予定されている手持ち業務の状況」の定義をご教示ください。（特定・契約済みの業務等）	「本業務を含まず、契約済みのもの、特定後未契約のもの及び落札決定通知を受けているが未契約のもの」を対象としております。
3	「説明書」P.1 の「8.企画提案書等の内容」（2）における「（オ）業務の実施方針及び業務の手法について」に「様式-E」とありますが、公表資料の中に当該様式がないため、課題に対する提案の様式（任意）の中に含めて作成するという理解でよろしいでしょうか。	公表資料（様式 A～D）企画提案書にございます、「3.業務実施方針」が「（様式-E）業務実施方針及び業務の実施手法」の様式となるものです。申し訳ございませんが、改めてホームページに公表いたしますのでご確認いただき、ご使用ください。
4	仕様書「第2章 業務内容」の「（3）エリアの将来像や方向性の検討」について、貴町が想定されている社会実験の期間や規模等がございましたら、ご教示ください。また、社会実験の実施にあたり、必要となる資機材がある場合は、受注者が委託料の中で購入・手配し、終了後は発注者が保有するという理解でよろしいでしょうか。	住民のまちづくりへの意識醸成やまちなか空間の在り方を再認識していただくため、令和6年度は、地域住民参加型の対話集会3回、歩行者天国を1回開催いたしました。概ね好評であり今後も継続していきたいと考えております。 上記を踏まえたうえで、本業務の目的及び業務内容に鑑みて、必要と思われる社会実験等をご提案してください。 また、社会実験等に係る費用等につきましては、原則として当町の負担としますが、内容及び関係する当事者等により協議させていただきます。

--	--	--

※いただいた質問書の原文のまま記載しております。